

ナナとカオル (2011)

メディア 映画

ジャンル 青春 ロマンス エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 80分

初公開日 2011/03/12

公開情報 バップ-東京思春期-

【キャッチコピー】

君が好き。

縛りたいくらいに。

【解説】

青春時代真っ只中の不器用な男子のための映像作品としてVAPから生まれた新シリーズ“東京思春期”の「ざんねんなこ、のんちゃん。」、「打撃女医サオリ」に続くシリーズ第3弾。甘詰留太によるSMをテーマにした異色の純愛ラブコメ・マンガを実写映画化。主演は棚原楽人と永瀬麻帆。監督は清水厚。グラマーで美人の優等生女子高生ナナとおバカでスケベな妄想全開の童貞男子のカオルはお隣同士の幼なじみ。ある日、ナナのM気質が目覚めたことで、カオルのS魂に火が付いてしまう。カオルが恐る恐る提案するプレイを恥じらいながらも受入れるナナ。手探りのSMプレイを繰り返しながら、互いの愛を確かめ合っていく2人だったが…。

【クレジット】

監督	清水厚	
チーフプロデューサー	茶ノ前香	
製作	大島満	
プロデューサー	穂山賢一 太田裕輝	
原作	甘詰留太	『ナナとカオル』（白泉社『ヤングアニマル』『ヤングアニマル嵐』連載）
脚本	清水厚	
撮影	西久保弘一	
美術	石毛朗 松塚隆史	
音楽	山田稔明	
主題歌	山田稔明	『ひそやかな魔法』
照明	白石宏明	
録音	功刀康久	
助監督	松岡孝典	
出演	棚原楽人 永瀬麻帆 染谷俊之 浅居円 三田あいり	カオル ナナ

